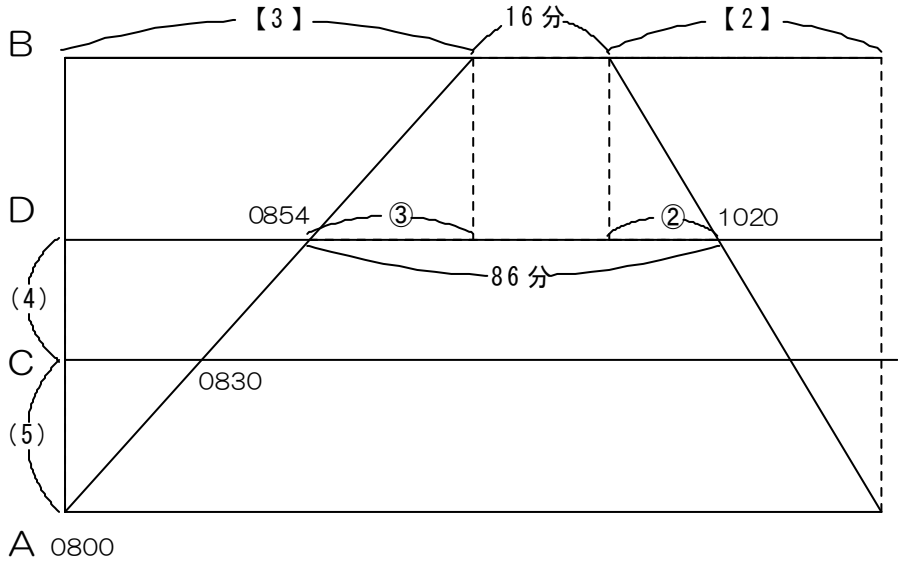
（解説）

題意をグラフにすると以下のようになります。



（1）

A から C まで 30 分かかったので、AC：CD＝5：4から C から D までは

30÷5×4＝24 分かかります。したがって D についたのは 8 時 54 分。

B から D に帰ってきたのは 10 時 20 分。その間の時間は 86 分ですが、16 分 B で休憩

しています。86－16＝70 分　行きと帰りの速さの比は2：3なのでかかる時間の比は

3：2したがって図の③の時間は 70÷5×3＝42 分

8 時 54 分＋42 分＝9 時 36 分に B についたことになります。

（答え）9 時 36 分

（2）54 分の$\frac{2}{3}$の 36 分で D から A に戻ります。

10 時 20 分＋36 分＝10 時 56 分

（答え）10 時 56 分

Copyright 2012 Hougakkan Inc.　all rights reserved